



障害者雇用促進法に基づく認定 「もにす認定」企業



株式会社 三義漆器店 様

会社概要

事業内容 漆器および合成漆器の製造
所在地 会津若松市門田町大字一ノ堰字土手外
1998番地の3

【会社の特徴】

昭和10年に会津塗師として独立創業し、問屋業を経てメーカーへと成長。現在は企画デザインからの一貫生産体制を備えると共に、OEMやODMにも対応した工場を保有し、会津塗の椀やプレート類等のテーブルウェアを全国に流通させている。環境問題にも取り組んでおり、植物由来の素材「生分解性プラスチック」による製品がグッドデザイン賞を受賞、ふくしまベストデザインコンペティション2024-2025でグランプリを受賞するなど、各方面で高い評価を得ている。「共に飛躍しましょう」を社是に、お互いに認め合い称え合う企業文化を構築。「一人の百歩より、百人の一歩」を信念に、誰もが活躍できる職場を目指している。

当社の障害者支援の主な取組

- 障害者雇用のための体制づくり
 - ・経営指針書発表会にて代表自ら障害者雇用の推進を発表し、企業全体で障害者雇用に取り組んでいる。
- 障害者のための仕事づくり
 - ・会津若松市内の障害者就労施設4施設に対し、年間250万円以上の業務を発注。施設の通所者に配慮した作業場を確保し、完成品の包装や箱詰め作業などを依頼している。
- 障害者が働きやすい環境づくり
 - ・誰もが働きやすいよう、身支度や作業を細分化のうえ画像付きで解説した「作業手順書」を作成している。
 - ・中長期的な技術力向上が図れるよう、一人一人の「目標管理シート」を作成し、年2回の面談で評価と振り返りを行っている。
 - ・公共交通で通勤する障害のある社員の冬期の勤務時間をずらすなど、個々人の状況や希望に応じ柔軟な働き方が出来るよう配慮している。
- 障害者の多数雇用と高い定着率
 - ・令和7年度の障害者雇用率は8.70%で法定雇用率2.5%の3倍以上、過去3年間に雇い入れた障害者の雇入れ1年後の定着率は100%となっている。



(左から)岡田局長、代表 曽根様、常務 曽根様